

県政の動き

4月11日(金)～6月10日(火)

- 4月11日(金) 鹿児島・香港線開設記念レセプション
- 4月15日(火) 県立楠隼中学校・楠隼高等学校 学校設置式・校札除幕式
- 4月16日(水) ★鹿児島県消防関係功労者表彰式
- 4月19日(土)～20日(日) ★元気もりもり！畜産フェア
- 4月23日(水) ★勝みなみ選手の知事表敬訪問
- 4月27日(日) ★第10回関西がこしまファンダー記念大会
- 5月1日(木) 消費者月間街頭キャンペーン
- 5月7日(水) 叙勲伝達式
- 5月8日(木) 6次産業化連携協定締結式
- 5月10日(土)～11日(日) 平成新茶まつり
- 5月12日(月) 看護の日記念式典
- 5月18日(日) 第8回鹿児島県障害者スポーツ大会
- 5月19日(月)～21日(水) ★マレーシア・タイ経済交流促進に係る知事トップセールス
- 5月23日(金) ★鹿児島県総合防災訓練・県下一斉防災点検
- 5月26日(月) 鹿児島県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民会議
- 6月7日(土) 県立大島病院救急救命センター開所
- 6月7日(土)・9日(月) ★地域リーダーと語る会(奄美市・鹿屋市)

★は写真入りで紹介

4月15日(火)

県立楠隼中学校・楠隼高等学校 学校設置式・校札除幕式



平成27年4月に肝付町に開校する中高一貫教育校の県立楠隼中学校・楠隼高等学校の学校設置式と校札除幕式が伊藤知事・永野肝付町長・六反県教育長など、多くの関係者列席のもと挙行された。

学校設置式で、知事は「豊かな自然や歴史・文化など、本物の素材をいかした特色ある教育で、憧れの学校となるようにしていきたい」とあいさつした。

同校は、公立では全国初の全寮制男子校。現在、寄宿舎の新築工事など開校準備を進めながら、北海道から沖縄まで県内外42カ所での学校説明会を実施している。

4月16日(水)

鹿児島県消防関係功労者表彰式



平成26年度県消防関係功労者表彰式を県消防協会との共催で開催した。

表彰式では、消防防災に功労のあった消防機関および消防関係者の功績をたたえ、伊藤知事から内閣総理大臣表彰、総務大臣表彰などの伝達および知事表彰、県消防協会総裁表彰などの交付が各代表30人に行われた。

受賞者および出席した県下の消防関係者約250人は、この表彰式を機に心を新たにし、消防の重大な使命をさらに自覚し、災害のない安心して暮らせるまちづくりに励む決意をしっかりととっており、今後の一層の活躍が期待される。

元気もりもり! 畜産フェア



県産畜産物のPRと消費拡大を目的に、鹿児島市のドルフィンポートで「元気もりもり! 畜産フェア」を2日間にわたり開催した。(主催:「かごしま畜産の日」実行委員会)

同実行委員会では、毎月29(にく)日(2月は9日)を「かごしま畜産の日」として、本県の畜産や畜産物に対する県民の理解を深めるための啓発活動を実施している。

今回のフェアでは、「鹿児島黒牛」、「かごしま黒豚」、「黒さつま鶏」など本県が誇る畜産物の試食・販売の他、抽選会や畜産クイズラリーなどが行われ、会場は大盛況であった。



勝みなみ選手の知事表敬訪問



女子プロゴルファーで史上最年少の15歳9カ月で優勝した鹿児島高等学校1年生の勝みなみ選手が伊藤知事を表敬訪問し、優勝を報告した。

知事は「大会最後のパットをきっちりといれたのはすごい」と話し、かごしまPRキャラクター「ぐりぐり」のぬいぐるみと「ぐりぐり」をかたどったゴルフクラブのヘッドカバーをプレゼントした。

懇談のあと、勝選手は「すごく緊張しました。これからはもっと大きな試合で優勝して、そのたびに知事に報告したい」と笑顔を見せた。



第10回関西かごしまファンデー記念大会



関西エリア最大の物産観光展「第10回関西かごしまファンデー記念大会」が開催された。このイベントは、京セラドーム大阪などにおいて、平成14年からスタートし、今回で10回目を迎える。

伊藤知事は、関西鹿児島県人会総連合会の稲盛会長や池畑県議会議長らとともに、特設ステージに登壇し、県産品や県への誘客PRを行った。

今回は、223企業・団体の317ブースが出展し、各市町村の特産品などの販売、本県出身の芸能人や県人会会員のステージショーなどが行われた。

また、来場者数も過去最多の約3万6000人となり、会場は、1日中熱気であふれていた。



マレーシア・タイ経済交流促進に係る知事トップセールス



経済成長が著しく、農産品の輸出先および観光客誘致の有力市場として注目が集まるマレーシア・タイにおいて、5月19日から21日の3日間、伊藤知事をトップに経済団体と一体となったトップセールスを実施した。

マレーシアでは、今後大きな成長が期待されるムスリム市場に対応するため、ハラル認証機関のハラル産業開発公社を訪問し、ハラル認証の取得に向けた意見交換などを行った。

また、タイでは、政府関係機関の訪問や食品見本市「タイフ エックス2014」への参加など、今後の両国との活発な経済交流の足がかりをつくった。



鹿児島県総合防災訓練・県下一斉防災点検



南海トラフ沿いを震源とする巨大地震や津波、集中豪雨に伴う土砂災害などを想定した県総合防災訓練を志布志市との共催で実施した。

当日は、防災関係機関や学校など82の機関・団体と住民、合わせて約4200人が参加し、防災行政無線などを活用した情報伝達や住民避難、県内の防災関係機関に加え、宮崎県防災救急ヘリなども参加して救出・救護などの訓練を行った。

また、県下一斉防災点検が5月14日から6月2日までの期間に実施され、大隅地域では県総合防災訓練当日に伊藤知事を班長として、志布志市、大崎町の災害危険箇所での防災点検を実施した。



地域リーダーと語る会 (奄美市・鹿屋市)



伊藤知事が県民と直接対話を行う「知事と語る会」を、「地域リーダーと語る会」と題して奄美市および鹿屋市において開催し、それぞれ各分野のリーダー約20人が出席した。

第一部では、それぞれの地域の発展可能性などについて知事が説明を行った後、各分野の現状や課題などについて地域リーダーと知事が意見交換を行った。

第二部では、知事と地域リーダーが会食しながら、和やかな雰囲気の中で、地域の未来について語り合った。

また、知事は語る会に先立ち、大島紬の泥染め技術を活用している衣料品製造業と地元の農産物を加工する食品製造業の企業を視察した。

